

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 2001207647
PUBLICATION DATE : 03-08-01

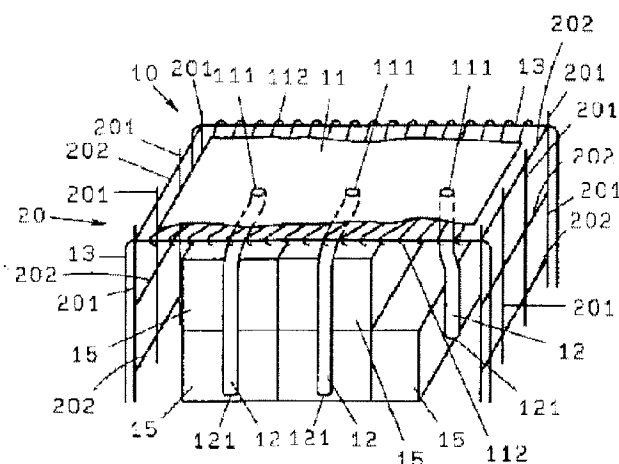
APPLICATION DATE : 25-01-00
APPLICATION NUMBER : 2000015767

APPLICANT : SEKISUI HARMONATE SEKO GIJUTSU
CENTER:KK;

INVENTOR : KUDO TAKAHIRO;

INT.CL. : E04G 21/28

TITLE : TENT FOR CONSTRUCTION FIELD



ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a tent for a construction field in which a long-sized drain gutter is installed at the tent so that flowing-down rainwater is not scattered.

SOLUTION: At least a pair of wires 13 are stretched near the upper section of a scaffold for the construction field, a sheet 11 for the tent is stretched slidably along the wires 13 between the wires 13, drain inlets 111 are formed at approximately central section of the sheet 11 for the tent, and the long-sized drain gutters 12 composed of a flexible raw material are connected to the drain inlets 111.

COPYRIGHT: (C)2001,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2001-207647
(P2001-207647A)

(43) 公開日 平成13年8月3日(2001.8.3)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テ-マ-コ-ト* (参考)

E 0 4 G 21/28

E 0 4 G 21/28

A

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2000-15767(P2000-15767)

(22) 出願日 平成12年1月25日(2000.1.25)

(71) 出願人 000002174

積水化学工業株式会社

大阪府大阪市北区西天満2丁目4番4号

(71) 出願人 596135951

株式会社セキスイハーモネット施工技術センター

茨城県つくば市和台32

(72) 発明者 荒川 雅美

茨城県つくば市和台32 株式会社セキスイハーモネット施工技術センター内

(74) 代理人 100102956

弁理士 九十九 高秋

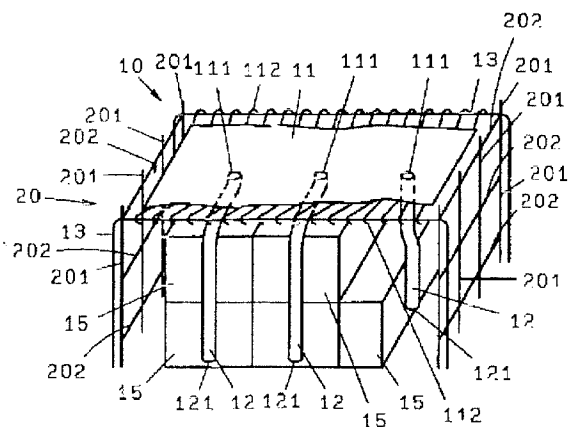
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 建築現場用テント

(57) 【要約】

【課題】 テントに長尺排水樋を設け流下する雨水が飛散しないようになされた建築現場用テントを提供するものである。

【解決手段】 建築現場の足場の上部付近に少なくとも一対のワイヤ13が張られてなり、該ワイヤ13間にワイヤ13に沿ってスライド可能にテント用シート11が張設され、該テント用シート11の略中央部に排水口111が設けられ、該排水口111に柔軟な素材からなる長尺排水樋12が接続されてなることを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 建築現場の足場の上部付近に少なくとも一対のワイヤが張られてなり、該ワイヤ間にワイヤに沿ってスライド可能にテント用シートが張設され、該テント用シートの略中央部に排水口が設けられ、該排水口に柔軟な素材からなる長尺排水樋が接続されてなることを特徴とする建築現場用テント。

【請求項2】 前記長尺排水樋の中途部に、足場材に掛止可能なフックが取り付けられていることを特徴とする請求項1記載の建築現場用テント。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、建築現場用テントに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、建築現場のテント用シート、建築現場のテント、及び建築施工方法として、特開平7-247697号公報に記載がある。上記公報では、建築現場の足場に取り付けられ、建築現場領域上に架設される建築現場のテントを構成するシートであって、このシートは両端の架設端によって架設され得る複数条の架設条と、隣合う2条の架設条はシートの少なくとも一端部で離隔されており、隣り合う2条の架設条の離隔距離がシートの1個所から当該2条の架設条の離隔距離がシートの1個所から当該2条の離隔されているシートの一端部に接近するに従い徐々に拡大されて、このシートを建築現場に設置する際には、シートの一端側から他端側にかけてほぼ等間隔となるように設置することにより隣合う架設条間に懸架される懸架膜はシートの一端部に接近するに従い徐々に垂下し、勾配がつくので、シート上の雨水はこの勾配に沿って流下するようになされている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記公報でのテント上から流下する雨水の処理では、流下し始める高さが建物ユニットの最上部よりも高い位置からになるため、流下した雨水は地面で飛散して近くの建物ユニットの外壁、窓、隣家敷地を汚す恐れがあるといった問題があった。

【0004】本発明は、上記のこのような問題点に着眼してなされたものであり、その目的は、テントに長尺排水樋を設け流下する雨水が飛散しないようになされた建築現場用テントを提供するものである。

【0005】

【課題を解決するための手段】請求項1記載の本発明の建築現場用テントは、建築現場の足場の上部付近に少なくとも一対のワイヤが張られてなり、該ワイヤ間にワイヤに沿ってスライド可能にテント用シートが張設され、該テント用シートの略中央部に排水口が設けられ、該排水口に柔軟な素材からなる長尺排水樋が接続されてなるものである。

【0006】請求項2記載の本発明の建築現場用テント

は、前記長尺排水樋の中途部に、足場材に掛止可能なフックが取り付けられているものである。

【0007】

【作用】請求項1記載の本発明の建築現場用テントは、建築現場の足場の上部付近に少なくとも一対のワイヤが張られてなり、該ワイヤ間にワイヤに沿ってスライド可能にテント用シートが張設され、該テント用シートの略中央部に排水口が設けられ、該排水口に柔軟な素材からなる長尺排水樋が接続されてなるので、テント用シート上部に溜まった雨水は長尺排水樋に集水され、流下する雨水が飛散して、建物ユニットの外壁、窓等を汚すことがない。更に長尺排水樋が柔軟な素材からなるので、テント用シートと一体で折り畳むことができ、持運びの容易な建築現場用テントとすることができる。

【0008】請求項2記載の本発明の建築現場用テントは、前記長尺排水樋の中途部に、足場材に掛止可能なフックが取り付けられているので、足場材への取付け固定が容易にでき、建物ユニットを避けて設置されて、建物ユニットに雨水を飛散させることがない。

【0009】

【発明の実施の形態】以下に本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。図1は、本発明の建築現場用テントの架設状態を示す斜視図、図2は本発明の建築現場用テントを支持する足場を示す側面図、図3は、ワイヤの支柱への取り付けを示す説明図、図4は、ワイヤを巻くウインチの取り付けを示す側面図、図5は、長尺排水樋の安全網への取り付けを示す説明図、図6は、本発明の建築現場用テントの排水口を示す断面図、図7は、本発明の建築現場用テントの長尺排水樋を示す断面図である。

【0010】図1に示すように、本発明の建築現場用テント10は、建築現場の足場20に取り付けられている。足場20は、間隔をおいて立設された支柱201に水平に掛け渡された横材202を締結して組み立てられている。支柱201、横材202は鋼管等で組み立てられている。

【0011】又、支柱201と横材202には建物ユニット15の屋根作業、外装作業ができる足場板、梯子（不図示）等が設けられて水平垂直に安全に移動できるようになされている。更に、足場20の上端、側面には転落防止の為の足場材である安全網203（図5に示す）も取り付けられている。

【0012】前記建築用テント10は、建物ユニット15の据付ける配列単位に分割されたテント用シート11で構成されている。

【0013】テント用シート11は、防水機能を備えたものであれば、特に限定されるものではないが、例えば、塩化ビニル樹脂シート、ポリエチレンシート、ナイロンシート等に合成樹脂シートや、これらの合成樹脂シートと布との積層シート等が好適に使用でき、軽量で、

防水処理されたものが好ましい。

【0014】テント用シート11は、対向する両端部に間隔をおいて取付けられたフック112を介してワイヤ13に懸けられている。このようにテント用シート11は対向する両端のフック112をワイヤ13に掛け渡して、建築現場用テント10は足場20の上部に張設されている。

【0015】テント用シート11は、ワイヤ13に沿ってスライドでき、足場20の内部に据付けられる建物ユニット15の上空の遮蔽、開放を自在にできるようになされている。

【0016】建物ユニット15をクレーンで吊り上げ据付ける際には、該当するテント用シート11は足場20の端に巻き上げられ、作業上空を開放して、建物ユニット15の吊り上げ作業に障害にならないようになされている。

【0017】建物ユニット15の据付けが終了して、建物ユニット15を被覆している防水カバー類を取り外した後、該当列のテント用シート11で建物ユニット15の上空を遮蔽するようになされている。

【0018】テント用シート11の略中央部には、雨水を排水できる排水口111が設けられている。排水口111には垂下した長尺排水樋12が接続されて、テント用シート11に溜まった雨水を流下させている。建物ユニット15の外側に排水できるようになされている。長尺排水樋12については後述する。

【0019】図2に示すように、足場20には、横材202に掛け渡されたワイヤ13が設けられている。ワイヤ13は、横材202に間隔をおいてほぼ平行な複数本のワイヤ13からなっている。ワイヤ13の間隔は、建築現場用のテント10を構成するテント用シート11の端部に位置に張られている。

【0020】足場20の支柱201にはテント用シート11を懸けるワイヤ13が掛け渡されている。ワイヤ13の一端にはフック17が設けられている。他端にはワイヤ13を巻き上げるウインチ18が設けられている。

【0021】図3、図4に示すように、ワイヤ13の一端は、足場20の支柱201に取り付けられた取付け金具204にフック17を引っ掛けて固定されている。ワイヤ13は、ワイヤ13の他端に取り付けられたウインチ18で巻き上げられ、ウインチ18は、巻き上げし易い高さの支柱201に取付けられている。

【0022】図5に示すように、テント用シート11の排水口111に接続された長尺排水樋12は建物ユニット15の外側に垂下して、足場20の安全網203に長尺排水樋12の下端121に設けられたフック14で取り付けられている。

【0023】このように長尺排水樋12は、建物ユニット15の外側に垂下して、建地境界付近に建てられた足場20の下部に雨水を集水して建築地の側溝等に排水で

きるようになされている。

【0024】図6に示すように、長尺排水樋12は、テント用シート12と同一の素材で形成され、テント用シート11の排水口111に縫製で取り付けられている。そのため長尺排水樋12は、テント用シート11と同様に折り畳み容易になされている。

【0025】即ち、排水口111の外周縁113に長尺排水樋12の折り曲げた縁を当接させて、当接部115を縫製して取り付けられている。当接部115は上部から止水テープ116を貼着して防水処理されている。

【0026】図7に示すように、テント用シート11の排水口111に接続された長尺排水樋12は、適当な間隔をおいてフック14足場20等に取り付けできるようになされている。前記長尺排水樋12の設けられたフック14が設けられ、該フック14を足場材の安全網203に取り付けて、前記長尺排水樋12が建物ユニット15の外側に垂れ下げられている。

【0027】この様に、本発明の建築現場用テント10は、建築現場の足場20の上部付近に少なくとも一対のワイヤ13が張られてなり、該ワイヤ13間にワイヤ13に沿ってスライド可能にテント用シート11が張設され、該テント用シート11の略中央部に排水口111が設けられ、該排水口111に柔軟な素材からなる長尺排水樋12が接続されてなるので、テント用シート11上部に溜まった雨水は長尺排水樋12に集水され、流下する雨水が飛散して、建物ユニット15の外壁、窓等を汚すことがない。更に長尺排水樋12が柔軟な素材からなるので、テント用シート11と一体で折り畳むことができ、持運びの容易な建築現場用テント10とすることができる。

【0028】又、本発明の建築現場用テント10は、前記長尺排水樋12の中途部に、足場材に掛止可能なフック14が取り付けられているので、足場材への取付け固定が容易にでき、建物ユニット15を避けて設置されて、建物ユニット15に雨水を飛散させることがない。

【0029】

【発明の効果】請求項1記載の本発明の建築現場用テントは、建築現場の足場の上部付近に少なくとも一対のワイヤが張られてなり、該ワイヤ間にワイヤに沿ってスライド可能にテント用シートが張設され、該テント用シート11の略中央部に排水口が設けられ、該排水口に柔軟な素材からなる長尺排水樋が接続されてなるので、テント用シート上部に溜まった雨水は長尺排水樋に集水され、流下する雨水が飛散して、建物ユニットの外壁、窓等を汚すことがない。更に長尺排水樋が柔軟な素材からなるので、テント用シートと一体で折り畳むことができ、持運びの容易な建築現場用テントとすることができる。

【0030】請求項2記載の本発明の建築現場用テントは、前記長尺排水樋の中途部に、足場材に掛止可能なフックが取り付けられているので、足場材への取付け固定

が容易にでき、建物ユニットを避けて設置されて、建物ユニットに雨水を飛散させることがない。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の建築現場用テントの架設状態を示す斜視図である。

【図2】本発明の建築現場用テントを支持する足場を示す側面図である。

【図3】ワイヤの支柱への取り付けを示す説明図である。

【図4】ワイヤを巻くウインチの取り付けを示す側面図である。

【図5】長尺排水樋の安全網への取り付けを示す説明図である。

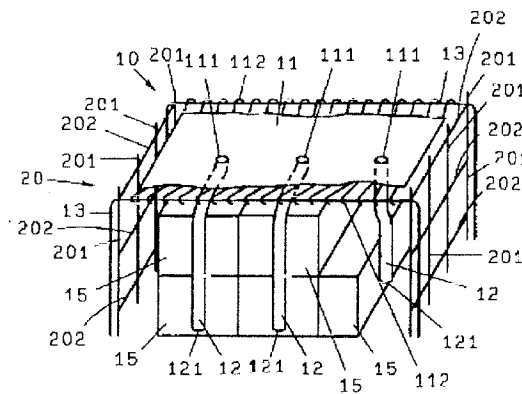
【図6】本発明の建築現場用テントの排水口を示す断面図である。

【図7】本発明の建築現場用テントの長尺排水樋を示す断面図である。

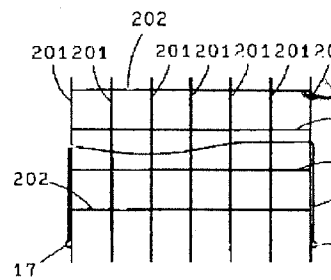
【符号の説明】

10	建築現場用テント
11	テント用シート
111	排水口
112	フック
113	排水口外周
115	接合部
12	長尺排水樋
13	ワイヤ
14	フック
15	建物ユニット
17	フック
18	ウインチ
20	足場
201	支柱
202	横材
203	安全網
204	取り付け金具

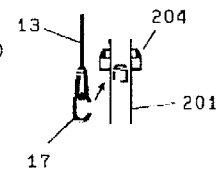
【図1】



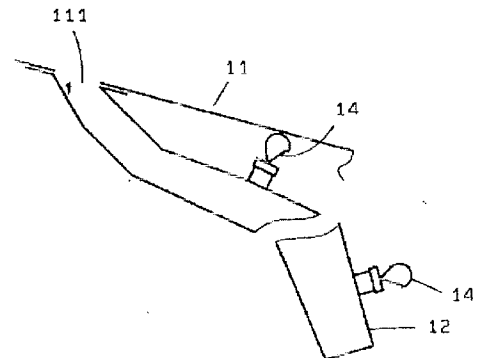
【図2】



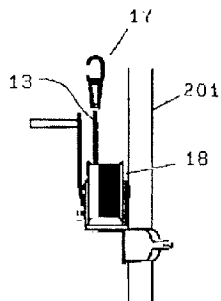
【図3】



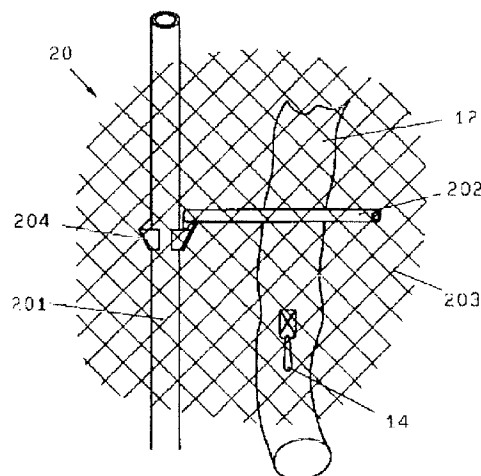
【図7】



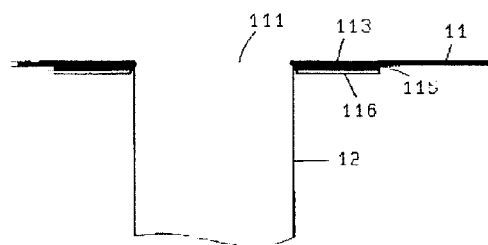
【図4】



【図5】



【図6】



フロントページの続き

(72)発明者 工藤 高弘
茨城県つくば市和台32 積水化学工業株式
会社内

